２０１５年２月９日

第８回　早稲田大学・美濃加茂市文化交流事業　学生公演
参加団体募集について

早稲田大学文化推進部文化企画課

【経緯】

早稲田大学は２００７年４月に岐阜県美濃加茂市と文化交流協定を締結し、2008 年より毎年９月に、本学学生による演劇公演を行っています。美濃加茂市出身の坪内逍遙は、シェイクスピア作品の翻訳「新修シェークスピヤ全集」全４０巻を刊行したことで知られていますが、同時に演劇や舞踊の発展のためにも尽力し、論考の執筆のほか、劇脚本の作成や演劇指導のための養成所の設立など、多岐にわたり活躍しました。本企画は、演劇・舞台芸術の発展に多大な貢献をした坪内逍遙の精神に倣い、始まりました。

【概要】

学生の皆さんは岐阜県美濃加茂市のミュージアムで６日間合宿しながら稽古と公演をします。この企画の大きな魅力は、都会ではなかなかできない野外での公演が可能なことです。野外公演専用のスペースはありませんが、広い芝生、森、建物、空など、全てが舞台。夜は照明次第で幻想的な空間に変わります。ガラス張りのエントランスホールで野外と往来したり、敷地内の施設を利用した演出なども可能です。また、滞在中はワークショップ実施、市民との交流、逍遙に関する学習旅行などの機会もあります。

【目的と期待】

今年８年目を迎える本企画は、現地の新聞、雑誌、ラジオなど多くのメディアに取り上げられ、年々注目が高まっています。来客数も年々増え、毎年リピーターの方も沢山いらっしゃいます。自然を活かした作品、美濃加茂にインスピレーションを得た作品、逍遙やシェイクスピアにまつわる作品など、あなたの創造力を存分に発揮して、ここでしかできない作品にチャレンジしてみませんか？

この企画は、学生さん主体で創り上げる文化交流事業です。こんなことをしてみたい、こんなサポートがあったらいいな、など、提案は大歓迎です！大学は皆さんのアイディアを形にするお手伝いをします。

学生の皆さんが、本企画を活用して積極的に外に飛び出し、坪内逍遙の精神に触れ、成長していただくことを期待しています。また、現地市民の皆さんとの交流を通して、本学と美濃加茂市の文化交流がより活発になることを願っています。

詳細は以下の募集要項で確認してください。また、応募前に気になることや提案等ありましたら、どんなことでも結構ですので大学に相談してください。意欲あふれる皆様からのご応募お待ちしています。

第８回　早稲田大学・美濃加茂市文化交流事業　学生公演
参加団体募集要項

１．応募資格

演劇、その他舞台芸術活動を専門とする本学公認団体（学生の会、地方学生の会、同好会、学術院承認団体）で、運営に関わるスタッフ（制作、照明、音響、舞台監督等）を手配できる団体。

※複数団体のコラボレーションも可能。

※原則として現役の早大生をメンバーとすること。（但し、一部他大生を含めることは可能。）

２．実施概要

滞在期間：**２０１５年9月1日（火）～7日（月）**

場　　所　：みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム（岐阜県美濃加茂市）

http://www.forest.minokamo.gifu.jp/

〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋３２９９-１　TEL: 0574-28-1110

内　容　：敷地内での公演。野外、エントランスホール、生活体験館まゆの家（古民家）など。

その他文化交流事業への参加（高校生対象ワークショップの実施、市民との交流、学習等）

公　演　:**２０１４年9月4日（金）～6日（日）のうち任意の回数**

人　数　:スタッフ含め１５名以内

上演に関して：

・野外上演は雨天の場合を想定し必ず２日以上実施、または予備日を１日設けること。

・雨の場合はエントランスホールで実施するので、室内での演出も準備しておくこと。

・施設の都合上、１８時以前のエントランスホールでの上演はできない場合がある。

照明・音響機材について：

・持込または文化の森からの借用。文化の森の機材についてはＰ６参照。但し、実際の機材は事前に下見などで確認すること。

・美濃加茂市文化会館の機材は、他団体の利用がない場合に借用可能。

・機材を野外に設置する場合、毎日稽古終了後に指定の場所に戻す必要がある。雨天時も移動が必要。

３．サポート

・経費は上限３５万円まで大学より実費補助（要領収書）

大学からの補助金の使途に含まれるものは以下のとおり。

現地への往復交通費（高速バスおよびローカル線・バスが対象）、機材等運送費（宅急便）、舞台美術費、照明・音響費、スタッフ人件費、チラシデザイン費、滞在中の費用の一部、等

※スタッフ人件費はプロまたは OB に対する謝礼のみ補助可能（学生への謝礼は不可）

※チラシデザインに関しては、大学がプロのデザイナーを紹介することも可能。

・広告・宣伝費、映像記録費、宿舎利用費は、補助金とは別途、大学および美濃加茂市が負担する。

・８月～９月、小野講堂または大隈講堂をリハーサル場所として便宜供与（要予約）

※講堂利用は原則として平日 9:00－17:00。ただし8/１０（月）～１８（火）の一斉休業期間および前後の定期清掃期間を除く。

・現地および大学での広報
・公演の映像記録作成
・（希望する場合）プロの演劇・舞台関係者等によるサポート（以下参照）

プロによるサポートについて

公演および高校生対象ワークショップについて、希望する場合はプロの演劇・舞台関係者等に指導をいただくことも可能です。参加企画書の所定欄に希望を記入していただければ、採用後に相談に応じます。ただし、記入していただく情報は参考情報であり、必ずしもご希望に添うものではありません。希望される場合は、指導を希望する方の氏名、肩書（演出家・役者の別など）、どのようなサポートを希望するかなど、自由にお書きください。具体的な方のお名前を複数挙げていただいても結構です。

過去のサポート例：小野講堂でのゲネプロおよびワークショップデモンストレーション観覧と講評、現地での本番観覧と講評、脚本指導、等

4．宿舎について

みのかも文化の森内アトリエ棟にて宿泊。
食事は自炊（近隣のスーパーで買い出し可。調理室あり）、トイレ・シャワー共同、寝具・洗濯機あり、電動自転車使用可能、文化の森の敷地内にインターネット設備はなし。（但しauのWi-Fiはエントランスホールにて利用可能）

5．応募

受付期間：**２月９日（月）～　２月２７日（金）平日９：００～１７：００**
参加企画書を「早稲田文化ホームページ」（http://www.wasedabunka.jp/commend/minokamo/）よりダウンロードし、添付書類と共に持参。
提出場所：文化推進部文化企画課（２６号館大隈記念タワー２階）
提出書類：

・参加企画書（所定用紙）
・団体または主宰者の過去の公演のチラシ、パンフレット、写真等の資料（最大５枚まで）
・過去の作品のＤＶＤ。（団体の作品および、今回作・演出する方の作品各１枚、合計２枚まで）

※過去の作品がない場合は、その旨記載。過去の資料には本企画参加作品を含めない。

6．選考

決定日　：３月上旬予定　　決定団体：１団体のみ（コラボレーション企画は複数団体可能）
選考委員：本学文化推進部教職員、みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム職員
選考方法：書類選考および面接（面接は文化推進部で実施）
選考基準：意欲、作品内容、スタッフの体制などを総合的に評価

7．顔合わせ・説明会

参加が決定した団体は、３月中旬以降に文化企画課にて顔合わせ・説明会を行いますので、主宰者またはスタッフは、必ず参加してください。

8．制作について

この企画は学生が主体となり運営する企画ですので、公演制作に関する諸々の事務作業が発生します。制作には主に以下の業務が含まれます。主宰者、演出家が兼任すると負担が大きいので、必ず制作業務に関する担当者を別に置いてください。

大学および美濃加茂市との連絡調整/団体内の要望・質問のとりまとめ/チラシ作成/準備期間および現地でのスケジュール管理/下見の調整/交通機関の予約/講堂利用日の調整と使用書類作成/会計（会計担当でも良い）など。

9．その他

・市民との文化交流の一環として、滞在中１回、高校生または市民対象に２時間程度のワークショップを実施していただく予定です（2011～２０１４年は岐阜県立加茂高校で演劇ワークショップを実施。）
・最終日に学習旅行を予定しています。
・メディアからの取材を受けていただく場合があります（これまでの例：新聞・雑誌の取材、ローカルラジオ「FM ららら」生出演、など）。
・参加者は公演終了後、大学へのレポートの提出と反省会への出席が義務付けられています。また美濃加茂市への出発前オリエンテーションおよび帰還後の反省会にて、アンケートへの回答も求められます。

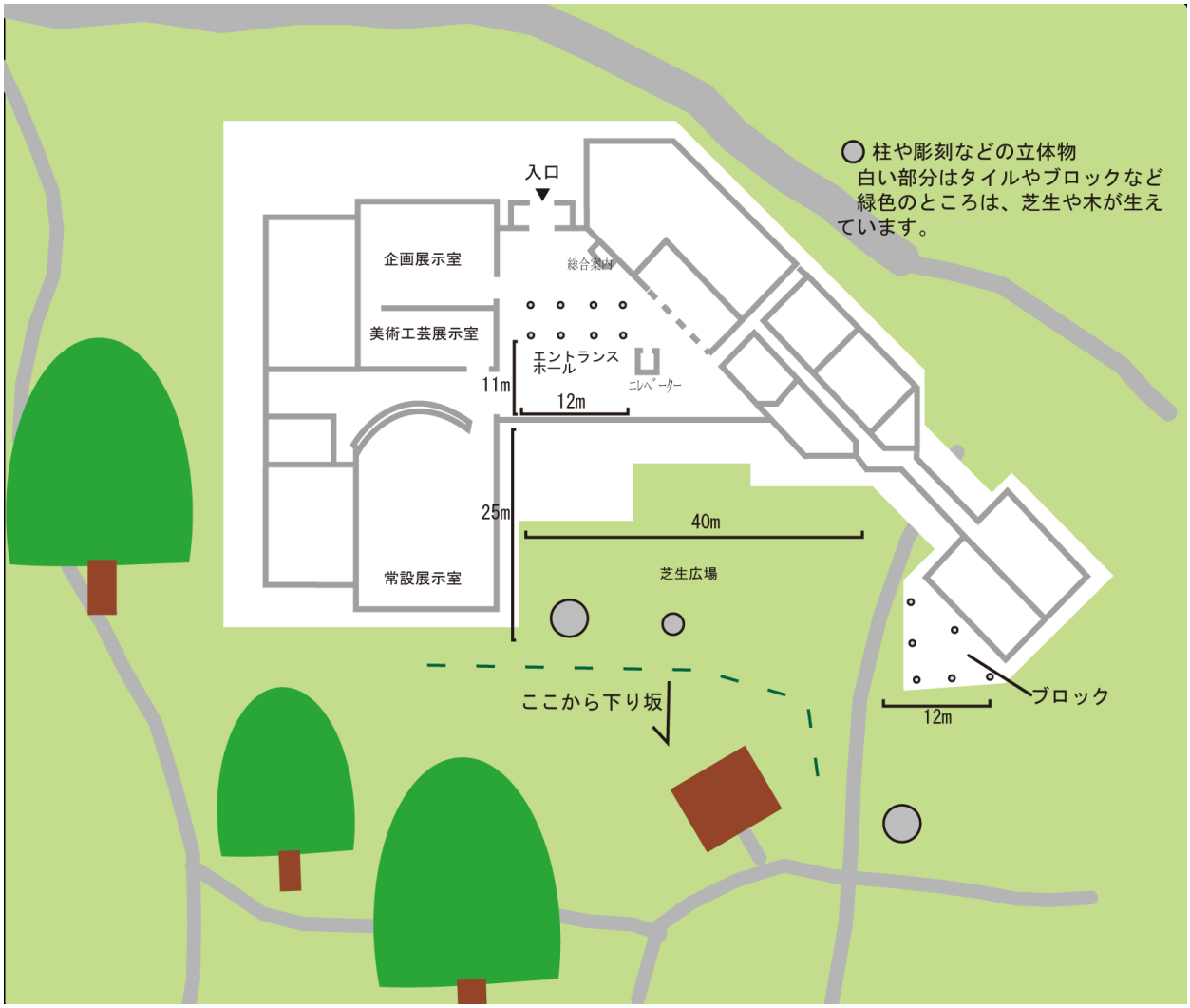
１０．スケジュール（予定）※変更となる場合もあります。

２月９日～2月２７日	応募・面談
３月上旬	選考結果発表
３月中旬	大学との打ち合わせ
５月１９日（火）	チラシ初稿入稿
５月下旬～７月上旬	チラシ納品、配布開始
７月上旬	参加者顔合わせ・説明会（全員参加）
５月～８月の１日	現地下見（任意）
９月上旬	公開稽古 出発前オリエンテーション（全員参加） ※アンケート回答
９月１日（火）～７日（月）	美濃加茂市滞在
９月１８日（金）まで	レポート提出
９月末日まで	反省会（全員参加）※アンケート回答

お問合せ：文化推進部文化企画課　（26 号館大隈記念タワー２階）
Tel:03-5272-4783 (月～金 9:00-17:00)　Email：minokamo-koen@list.waseda.jp

参考情報

＜みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム　会場平面図＞



＜みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム　貸出備品一覧＞

名　　称	内　　容
照明用カラーフィルム、枠	―
CT	6本
TT×８m	3本
TT×５m	9本
グレーコード	1式
パーライト	8本
〃　スタンド	6基
〃　取り付けハンガー	2個
ツカミ	―
変換	7個
音響ミキサー（ヤマハ　EMX5000-12）	1台
照明（MS-G-5）500W	10器
照明（AE-BF-6）500W	8器
照明（AE-BF-8）1000w	15器
照明（PL-110）1000w	10器
エムライト 650W	2器
吊ハンガー	10個
照明の足	2個
照明操作卓（MARUMO TZ-10A）	1台
平台、箱馬など	―
MD デッキ	2台
スピーカー	2個

※具体的には現地で機材を確認のこと。